

香川経済同友会講演会の講師を務めました

演題：「四国エリアにおける訪日外国人旅行者の周遊動態・趣向分析調査」より
～ICTを活用した調査・分析の視点を加えて～



講師：当研究所所長 西川



質疑応答の様子

2019年6月7日、香川経済同友会〈技術革新委員会・観光振興委員会〉主催の講演会において、当研究所所長の西川が講演を行いました。この日のテーマは、四国の外国人旅行者の動態・趣向について。最新のIT技術を用いた調査手法や、そこから得られたデータの詳細解説、課題と対応の方向性等について約1時間半でお話しさせていただきました。

参加者は地元の観光について見識の深い同会会員約30名でしたが、70頁に亘るレジュメを前に終始集中して聞いていただき、質疑応答では具体策等の意見交換も。四国の観光の現状と将来について共通認識を深めることができ、大変有意義な場となりました。

講演内容：目次

1. 訪日旅行者の政府目標と四国の現状
2. ICT分析データの種類・特徴とその活用
3. 各種データで分析する四国への周遊動態
4. 訪日外国人旅行者の周遊動態・趣向分析調査
5. 動態・趣向性調査を踏まえた論点整理と打ち手